



そろばんの授業

そろばんの先生をお招きして、3年生がそろばんの授業を受けました。最初はそろばんを使わずに、9ならば10になるために1が必要というように、玉を動かすときに必要な10になる2つの数を見つけることを学習しました。その後、そろばんを使って4を置き、この4つの玉を動かしてできる数を見つけました。例えば、4の玉のうち1つの玉をおろして隣の十の位に1を置くと【13】、【13】の一の位の玉を1つおろし、十の位に1を加えると【22】というように玉の動かし方で、いろいろな数をつくることができます。いろいろな問題を解きながら、少しずつそろばんに慣れていきました。

